

令和 7年度予算見積調書(9月補正予算)

課室名：道路街路課
担当名：街路担当
内線：875056
(単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業			
P11	連続立体交差事業費（公共）				一般会計	土木費	都市計画費	街路事業費	連続立体交差事業費			
事業期間	令和元年度～令和13年度	根拠法令	都市計画法５９条第２項				針路分野施策	09 未来を見据えた社会基盤の創造 0903 埼玉の活力を高める道路ネットワークの構築	SDGsゴール	3, 9, 11	SDGsターゲット	3-6, 9-1, 11-7
1 事業概要 安全で円滑な道路交通の実現や市街地の一体化を図るため、鉄道の高架化を実施する。 道路交通安全対策事業 1,608,000千円					5 事業説明 （１）事業内容 開かずの踏切を含む複数の踏切を一挙に除却するため、鉄道を高架化し、併せて側道の整備を実施する。 国庫支出金の内定に伴う所要の補正 1,608,000千円 （２）事業計画 東武鉄道伊勢崎線・野田線（春日部駅付近）（春日部市） （３）事業効果 複数の踏切が除却されることにより、踏切事故や踏切遮断による渋滞が大幅に解消されると共に、分断された市街地が一体化され都市の活性化に寄与する。							
2 事業主体及び負担区分 【国土交通省】 ・連続立体交差事業費補助金 （国5.5/10・県2.25/10・市2.25/10）												
3 地方財政措置の状況 公共事業等債 充当率90%（財対分40%） 交付税措置 財対分50%												
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員事業に係る人件費 9,500千円×13人＝123,500千円												
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額			
		国庫支出金	分担金・負担金	諸 収 入	県 債							
決定額	1,608,000	821,700	333,150	120,000	333,000			150	4,311,587			
現計額	2,703,587	1,431,100	595,450	81,587	595,000			450				

事業内訳書

事業名	連続立体交差事業費（公共）		
単位事業名	道路交通安全対策事業	予算額	1,608,000千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
分担金及び負担金・ 都市計画費負担金	333,150	—	連続立体交差事業費負担金 地元負担金（春日部市） 県負担額の1/2
国庫支出金・ 都市計画費補助金	821,700	—	【国土交通省】 連続立体交差事業費補助金 補助率 5.5/10
諸収入・ 都市計画受託事業収入	120,000	—	連続立体交差事業受託事業収入 東武鉄道
県債・ 土木債	333,000	—	街路事業債
一般財源	150	—	
合計	1,608,000	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	3,168	—	連続立体交差事業に必要な委託費 東武鉄道伊勢崎線・野田線（春日部市）

単位事業名	道路交通安全対策事業	予算額	1,608,000千円
-------	------------	-----	-------------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	2,000	—	連続立体交差事業に必要な用地借地料等 東武鉄道伊勢崎線・野田線(春日部市)
公有財産購入費	5,500	—	連続立体交差事業に必要な用地の購入費 東武鉄道伊勢崎線・野田線(春日部市)
負担金、補助及び交付金	1,488,832	—	鉄道協定に伴う負担金 東武鉄道伊勢崎線・野田線(春日部市)
補償、補填及び賠償金	108,500	—	用地取得に伴う建物移転補償費 東武鉄道伊勢崎線・野田線(春日部市)
合計	1,608,000	—	